

立教英国学院 校歌 品詞分解・訳

名 動マニ体名 格助名

一、東雲ささむる丘の上

東の雲がほのかに明るくなるころ眠りから覚める丘の上 春の光がいっぱいになるとき

春の光のみつるとき

名 格助名 格助 動タ四体 名

名 動タ四 動ハ四 名 格助

信もて集う若人が

信仰心を持って集まる若者が

動ハ四 同助 名 格助 名 格助 名

呼ぶや希望と愛のうた

声を響かせて呼ぶ希望と愛のうた

名 動マ愛用 接助

二、マロニエ並木落葉して

マロニエの街路樹の葉が落ちて

名 格助 名 格助 動タ四 格助 格助

真理の門を叩けやと

真理の門を叩きなさいと

動タ四 体 動ハ四 用 動ハ四 用 動ハ四 終

楡に高き北斗星

楡の先のすく上のほうにある北斗星は

代名 名 格助 名 格助

三、ここ南英の学び舎に

ここ南英にある学び舎で

接助 名 格助 名 格助 用 接助

もう国人を友として

さまざまな国民を仲間として

名 格助 名 格助 名 格助 動マニ 用

愛の訓えの帯をしめ

愛の訓えの帯を締めて

動タ四 体 動ハ四 体 名 格助 動マニ 用 終助

行くべき道を究めなん

進む行くべき道を究めてほしい

名 格助 名 動ハ四 未定 名

四、世界の平和成らんとき

世界の平和が実現されるようなとき

名 形動ナリ 動マ愛 接助 格助

栄光とわにあればしと

栄光がとこしえまであってほしいと

副 動ハ下ニ 動ハ四 格助 名

ともにたたえんわが母校

共に勉えよう私の母校

名 格助

立教英国学院を

立教英国学院を

立教英国学院 校歌 英語-日本語 歌詞比較

1. Atop our hill, dawn's breaking

丘の上に, 夜があける

東雲さむる丘の上

Let us greet the sun

(東の空がほのかに明るくなるころ)

太陽を迎えよう

⇒ 日本語に「太陽」という歌詞はない

All the world now seems bathed in

世界中が今、新しい春の光を

The fresh Light of Spring.

春の光のみつるとき
(いっぱいになる)浴びている。

⇒ 英語では「浴びている」という表現

Voices young are raised in song,

若者が歌う声が高く響く

In truth hearts are one -

信もて集う若人が

真の心はひとつ

⇒ 英語は「真の心はひとつ」という表現

Ever seeking faith and hope,

常に信仰と希望、

And love, above all.

呼ぶや希望と愛のうた

そして愛、全てを求めて。

2. The chestnut trees in a row,

マロニエ並木,

Autumn's falling leaves -

秋の葉が落ちる

High above the treetops there

こずえの上に高く

The North Star shines bright.

北極星が光り輝いている。

⇒ 日本語は北斗星が「光り輝いている」
ことまでは書かれていない

Is it whisp ring to us now,

今、私たちにささやいて

Twinkling all the while?

ずっとときわめていますか?

⇒ 英語の歌詞は疑問形

"Knock ye at the Gate of Truth

" なたたちは真の門を叩き

Opened it shall be!"

それを開けなさい!"

マロニエ並木落葉して

梢に高さ北斗星

真理の門を叩けやと

ささやく如くまたたきぬ
(ように)

3. Here in Southern England stands,

ここ南英にある

Midst the hills, our school.

丘の真ん中の私たちの学校。

ここ南英の学び舎に
⇒ 英語では「丘の真ん中」という
歌詞が入っている

Day by day tis girding us

日々 私たちは

With precepts of love,

愛の教訓を縛めている

愛の訓えの帯をしめ
⇒ 日本語には「帯をしめる」という
表現が書かれている

And binding us in friendship

そして全ての国の人々と

With men of all lands -

友好関係を結んでいる

もう国人を友として
(さきまな)

To search and find together

私たちの行くべき道を

The way we should go.

共に探し見つけるために。

行くべき道を究めなん
⇒ 英語では理由のように
書かれている

4. Then when peace does truly come

もし最後に平和が本当に

To our world at last,

私たちの世界へやってきた時,

Glory be in the highest

栄光が永遠に

To God forever!

神に最高にあれ!

Then too we'll sing praises to

そして私たちは母校を

Our Alma Mater.

ほめたたえます。

To Rikkyo School in England

立教英国学院へ

Our hearts will be true.

私たちの心は真実です。

世界の平和成らんとき
(実現されるような)

栄光とわにあれかしと
(あてはいい)

⇒ 英語には「神」という歌詞

ともにたたえんわが母校

立教英国学院を

⇒ 「私たちの心は真実です」という
歌詞は日本語にはない

立教英国学院 校歌 聖書の教え

詩編57編 8節 - 9節、詩編108編 3節

わたしは心を確かにします。

神よ、わたしは心を確かにして

あなたに賛美の歌をうたいます。

目覚めよ、わたしの誉れよ

目覚めよ、豎琴よ、琴よ。

わたしは曙を呼び覚まそう。

1番

⇒ 呼ぶや希望と愛のうた

コリントの信徒への手紙一 13章13節

それゆえ、信仰と、希望と、愛、

この三つは、いっまでも残る。

その中で最も大いなるものは、

愛である。

1番

⇒ 信もて集う若人が
呼ぶや希望と愛のうた

マタイによる福音書 7章7節

求めなさい。そうすれば、与えられる。

探しなさい。そうすれば、見つかる。

門をたたきなさい。そうすれば、開かれる。

2番

⇒ 真理の門を叩けやと

コロサイの信徒への手紙 3章14節

これら全てに加えて、愛を身に着け

なさい。愛は、すべてを完成させるきずなです。

3番

⇒ 愛の訓えの帯をしめ

ルカによる福音書 2章14節

「いと高きところには栄光、神にあれ、

地には平和、御心に適う人にあれ。」

4番

⇒ 世界の平和成らんとき
栄光とわにあれかしと

マタイによる福音書 5章9節

平和を実現する人々は、幸いである。
その人たちは神の子と呼ばれる。

4番
⇒ 世界の平和成らんとき
栄光とわにあれかしと